



2025年12月22日(月)14:00発表

報道機関各位

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会  
会長 星野 正則

## JFAコンビニエンスストア統計調査月報

### 2025年11月度

#### [全般的動向]

今月はブラックフライデーをはじめとする販促施策等により、おにぎり、調理パン、揚げ物、菓子が好調に推移、客単価も伸びたことから、全店・既存店ともに売上高が前年を上回る結果となった。  
また、昨年と比べ気温が低かったことにより、中華まん、カウンターコーヒー、ホット飲料も好調だった。

#### [店舗売上高] 全店・既存店はともに9ヶ月連続のプラス

全店ベース	店舗売上高(税別) (単位:百万円)	2025年11月	2024年11月	前年増減比(%)
既存店ベース	店舗売上高(税別) (単位:百万円)	989,965	964,049	2.7%
既存店ベース	店舗売上高(税別) (単位:百万円)	950,953	928,944	2.4%

#### [店舗数]

全店ベース	店舗数 (単位:店)	2025年11月	2024年11月	前年増減比(%)
		56,007	55,692	0.6%

#### [来店客数] 全店は4ヶ月連続のマイナス・既存店は5ヶ月連続のマイナス

全店ベース	来店客数 (単位:千人)	2025年11月	2024年11月	前年増減比(%)
既存店ベース	来店客数 (単位:千人)	1,333,532	1,351,858	-1.4%
既存店ベース	来店客数 (単位:千人)	1,270,549	1,287,381	-1.3%

#### [平均客単価] 全店・既存店はともに11ヶ月連続のプラス

全店ベース	客単価(税別) (単位:円)	2025年11月	2024年11月	前年増減比(%)
既存店ベース	客単価(税別) (単位:円)	742.4	713.1	4.1%
既存店ベース	客単価(税別) (単位:円)	748.5	721.6	3.7%

#### [商品構成比及び前年増減比] (既存店売上高ベース)

	構成比(%)	前年増減比(%)
日配食品	36.0%	3.1%
加工食品	27.6%	1.9%
非食品	31.9%	1.7%
サービス	4.5%	4.0%
合計	100.0%	2.4%

既存店…調査月において、当月と前年同月  
でともに営業中の店舗

全店…調査月における営業中の店舗

※本調査の対象……JFA正会員コンビニエンスストア本部 7社

(株)セイコーマート、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ファミリーマート、(株)ポプラ、  
ミニストップ(株)、山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部、(株)ローソン

本調査に対するお問い合わせは(一社)日本フランチャイズチェーン協会 事務局:田中・鈴木

TEL 03-5777-8701 FAX 03-5777-8711 URL:<https://www.jfa-fc.or.jp/>

※JFAコンビニエンスストア統計調査月報は協会ホームページ上にて公開しております。

次回の発表は2026年1月20日(火)を予定しております。

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会



一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

## 商 品 構 成 表

商 品 構 成	内 容 例
日 配 食 品	カウンター商材(コーヒー、揚げ物、中華まん等)、米飯類(おにぎり、弁当、寿司等)、パン、調理パン、惣菜、漬物、野菜、果物、水物(豆腐等)、調理麺、卵、加工肉(ハム、ウインナー、ベーコン等)、牛乳、チルド飲料、乳製品(バター、チーズ等)、練物(ちくわ、かまぼこ等)、サラダ、和洋菓子、デザート類(ケーキ、プリン、ゼリー、ヨーグルト等)等
加 工 食 品	菓子類(和洋菓子を除く)、ソフトドリンク(乳飲料を除く)、アルコール飲料(ビール、日本酒、焼酎、ワイン等)、調味料(食塩、砂糖、味噌、しょう油、うま味調味料、ソース等)、嗜好品(コーヒー、お茶等)、米穀、乾物、缶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品等
非 食 品	たばこ、雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文具類、玩具、雑貨、ペットフード、乾電池、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、サングラス、園芸用品、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、紙製品、切手・はがき・収入印紙、装身具等
サ ー ビ ス	プリペイドカード、コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、各種チケット、テレフォンカード、宝くじ、レンタル、乗車券、航空券、宿泊券等

注：サービスには、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金等の公共料金等の収納代行は含まれません。